

各教育事務所の調査結果

天草教育事務所

- 1 教科に関する調査の結果
 - (1) 教科に関する調査の結果概要
 - (2) 教科に関する調査の成果と課題（小学校、中学校）
- 2 質問紙調査の結果
 - (1) 児童生徒に対する調査の主な結果
 - (2) 学校に対する調査の主な結果
 - (3) 質問紙調査に関する成果と課題
- 3 今後の重点取組

1- (1) 教科に関する調査の結果概要

本管内の概要

- ・ 小学校では、国語、算数とも全国平均を上回っている。
- ・ 中学校では、国語は全国平均と同じ状況にあり、数学は全国平均を下回っている。

【小学校6年生】		
	国語	算数
管内	67%	71%
県	66%	70%
全国	64.7%	70.2%

【中学校3年生】		
	国語	数学
管内	64%	55%
県	64%	55%
全国	64.6%	57.2%

※表中の数値は平均正答率(%)、県の値は国から整数値で公表

1－(2) 教科に関する調査の成果と課題（小学校）

成果

国語 成果が見られた内容

- 自分の主張が明確に伝わるように、文章全体の構成や展開を考えること【問題番号 3一】
- 目的や意図に応じて、理由を明確にしなが、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること【問題番号 3二】
- 文の中における主語と述語との関係を捉えること【問題番号 3三(2)イ】

算数 成果が見られた内容

- 速さと道のりを基に、時間を求める式に表すこと【問題番号 1(5)】
- 三角形の面積の求め方について理解していること【問題番号 2(1)】
- 商が1より小さくなる等分除(整数)÷(整数)の場面で、場面から数量の関係を捉えて除法の式に表し、計算すること【問題番号 4(2)】

課題

国語 課題が見られた内容

- 資料を用いた目的を理解すること【問題番号 1二】
- 文章全体の構成を捉え、内容の中心となる事柄を把握すること【問題番号 2一】
- 思考に関わる語句の使い方を理解し、話や文章の中で使うこと【問題番号 2二】

算数 課題が見られた内容

- 条件に合う時刻を求めること【問題番号 1(4)】
- 帯グラフで表された複数のデータを比較し、示された特徴を持った項目とその割合を言葉と数を用いて記述すること【問題番号 3(4)】
- 集団の特徴を捉えるために、どのようなデータを集めるべきかを判断すること【問題番号 3(5)】

1－(2) 教科に関する調査の成果と課題（中学校）

成 果

国語 成果が見られた内容

- 書いた文章を互いに読み合い、文章の構成の工夫を考えること【問題番号 2二】
- 文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつこと【問題番号 3四】
- 相手や場に応じて敬語を適切に使うこと【問題番号4三】

数学 成果が見られた内容

- ヒストグラムからある階級の度数を読みとること【問題番号 8(1)】
- 相対度数の必要性和意味を理解していること【問題番号 8(2)】
- 錯角が等しくなるための、2直線の位置関係を理解していること【問題番号 9(2)】

課 題

国語 課題が見られた内容

- 話合いの話題や方向を捉えて、話す内容を考えること【問題番号 1三】
- 文脈の中における語句の意味を理解していること【問題番号 3一】
- 場面の展開、登場人物の心情や行動に注意して読み、内容を理解していること【問題番号 3二】

数学 課題が見られた内容

- 図形の性質を考察場面において、事象の特徴を的確に捉え、扇形の中心角と弧の長さや面積との関係について理解すること【問題番号 3】
- 目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事象が成り立つ理由を説明すること【問題番号 6(2)】

2 - (1) 児童生徒に対する調査の主な結果①

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質問項目	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
慣等 基本的 生活習	朝食を毎日食べていますか	96.4	95.1	94.9	95.3	94.2	92.8
	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	92.3	91.3	90.4	93.9	93.3	92.7
	普段（月曜日から金曜日）、一日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含みます。）をしますか（「4時間以上」+「3時間以上、4時間より少ない」の割合）	20.2	28.3	29.0	21.6	25.2	32.3
規挑 範戦 意心、 識、達成感、 自己有用感等	自分には、よいところがあると思いますか	77.2	76.1	76.9	73.2	74.4	76.2
	将来の夢や目標をもっていますか	80.7	80.3	80.3	69.4	69.5	68.6
	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いませんか	97.7	96.6	96.8	96.6	96.8	95.9
	人の役に立つ人間になりたいと思いませんか	96.7	95.5	95.5	95.3	95.9	95.0
	学校に行くのは楽しいと思いませんか	86.5	87.3	83.4	83.7	85.3	81.1
	自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができますか	70.2	69.5	70.3	73.3	74.7	75.2
学 習 習 慣 等	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか（学校の授業の予習や復習を含みます。）	76.7	73.0	74.0	60.6	61.2	63.5
	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含みます。）（小学校は「30分以上」、中学校は「1時間以上」の割合）	90.3	88.1	87.0	72.0	72.2	75.9
	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか。（教科書や参考書、漫画や雑誌は除きます。）（「2時間以上」+「1時間以上、2時間より少ない」+「30分以上、1時間より少ない」+「10分以上、30分より少ない」の割合）	62.2	60.5	61.2	47.4	45.8	50.1

※質問項目の中から抽出

2 - (1) 児童生徒に対する調査の主な結果②

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質 問 項 目	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
社会 地域 や	今住んでいる地域の行事に参加していますか	77.9	61.0	58.1	63.0	43.3	43.7
	地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか	60.6	53.4	52.4	43.2	44.0	43.8
の I C T 機 器 活 用	あなたは学校で、コンピュータなどのICT機器を、他の友達と意見を交換したり、調べたりするために、どの程度使用していますか（「ほぼ毎日」+「週1回以上」の割合）	36.2	56.6	39.0	19.7	51.2	34.8
	学習の中でコンピュータなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか	97.3	95.4	94.5	95.3	94.8	93.2
か ら の 授 業 改 善 主 体 的 ・ 対 話 的 で 深 い 学 び の 視 点	学級の友達との間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、友達の考え（自分と同じところや違うところ）を受け止めて自分の考えをしっかりと伝えていましたか	83.3	80.1	82.6	79.5	80.4	83.7
	授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか	60.8	57.7	63.5	45.4	52.2	62.0
	授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	78.9	77.2	78.2	79.1	77.8	81.0
	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができていますか	67.0	76.7	78.8	73.4	76.1	77.8
	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	80.2	78.3	78.3	72.3	73.0	74.6
	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいましたか	82.2	73.2	73.0	74.6	69.8	70.2
響 ル 新 型 コ ロ ナ ウ イ の 影 響	多くの学校が休校していた期間中、勉強について不安を感じましたか	51.4	50.6	55.2	58.5	57.9	62.8
	多くの学校が休校していた期間中、計画的に学習を続けることができましたか	68.6	66.3	64.6	33.3	36.8	37.6
	多くの学校が休校していた期間中、規則正しい生活を送っていましたか	65.7	63.7	63.1	48.8	49.4	48.4

※質問項目の中から抽出

2 - (2) 学校に対する調査の主な結果①

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質 問 項 目	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
生徒指導	調査対象学年の児童生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか	96.9	90.7	88.5	85.0	91.0	96.0
	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童生徒一人一人のよい点や可能性を見付け評価する（褒めるなど）取組をどの程度行いましたか	100	99.4	98.7	100	99.4	98.6
学校運営、教員の資質向上に関する状況	校長として、教員が授業で問題を抱えている場合、率先してそのことについて話し合うことを行いましたか	84.4	82.3	73.9	65.0	62.8	55.5
	指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していますか	96.9	94.9	94.4	100	90.4	90.6
	児童生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか	100	96.7	93.6	100	92.2	92.7
	校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行っていますか	96.9	98.8	98.5	100	98.2	97.2
主体的・対話的で深い学びに関する視点・取組の状況	調査対象学年の児童生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか	84.4	88.0	85.3	70.0	83.3	86.0
	調査対象学年の児童生徒は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立などを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか	71.9	62.3	68.3	65.0	73.7	75.6
	調査対象学年の児童生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができると思っていますか	56.3	74.4	75.8	65.0	78.5	83.6
	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか	93.8	91.0	88.1	95.0	91.7	86.9
家庭学習	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、家庭学習の課題の課し方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか（教科共通）	100	90.9	90.6	100	89.8	85.5
	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、学校では、児童生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにしましたか（教科共通）	96.9	96.1	95.5	100	95.8	91.9

※質問項目の中から抽出

2 - (2) 学校に対する調査の主な結果②

数値は、選択肢「よく行った」「どちらかといえば、行った」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質 問 項 目	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
ICT	コンピューターなどのICT機器を活用した取組を教職員と児童〔生徒〕がやり取りする場面ではどの程度行っていますか。（「よく活用している」+「どちらかといえば活用している」の割合）	53.2	68.7	44.7	30.0	59.9	41.5
	コンピューターなどのICT機器を活用した取組を児童〔生徒〕同士がやり取りする場面ではどの程度行っていますか。（「よく活用している」+「どちらかといえば活用している」の割合）	40.7	50.6	30.1	15.0	39.5	25.8
小中連携	前年度までに、近隣等の中学校（小学校）と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行いましたか	68.7	65.7	59.1	75.0	76.6	65.0
	平成31年度の全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の中学校（小学校）と成果や課題を共有しましたか	65.7	52.7	48.1	65.0	57.5	48.5
中等の全学調 結果活用	全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか	100	98.8	88.7	95.0	94.6	85.8
新型コロナウイルス感染症の影響	学校の全部を休業としていた期間中、家庭学習としてどのようなものを課していましたか（「全校で実施」+「一部の学年・学級で実施」の割合）						
	・教科書に基づく学習内容の提示	96.9	98.1	93.4	100	99.4	92.5
	・学校が作成したプリント等を配布（電子メールや学校のHP等を活用して配信する場合を含む）	93.8	96.9	95.7	100	96.4	95.3
	・教科書会社やその他民間が作成したプリント等を配布（電子メールや学校のHP等を活用して配信する場合を含む）	90.6	90.4	85.8	90.0	77.8	69.6
	・児童生徒の自由研究や自主学習ノート等の学習	96.9	91.6	85.0	75.0	81.4	74.1
	・学校が作成した学習動画等を活用した学習	21.9	33.1	23.2	60.0	33.6	26.7
	・同時時双方向型オンライン指導を通じた学習	0.0	29.2	5.7	0.0	22.8	7.4

※質問項目の中から抽出

2 - (3) 質問紙調査に関する成果と課題

【児童生徒に対する調査から】

- 基本的な生活習慣等の項目は、全国や県平均よりも望ましい傾向が見られる。
- 「学校へ行くのは楽しい」と考える児童生徒の割合は全国の平均を上回っているが、県の平均を下回っている。
- 「ICT機器の使用は勉強の役に立つ」と考える児童生徒の割合は全国や県の平均を上回っているが、「学校でICT機器を友達と意見交換したり、調べたりするために使用している」という児童生徒の割合は全国や県の平均を下回っている。
- 「総合的な学習の時間での自分で課題を立てて情報を集め、整理し、調べたことを発表するなどの学習活動」に取り組んだ児童生徒の割合は全国や県の平均を上回っているが、その他の授業改善に関する複数の項目は全国または県の平均を下回っている。

【学校に対する調査から】

- すべての小中学校で「PDCAサイクル」が確立されており、また、「家庭学習の課題の課し方」の共通理解が図られている。
- 「習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫」は小中学校とも全国や県の平均を上回っているが、その他の授業改善に関する取組状況に関する複数の項目は、全国または県の平均を下回っている。

3 今後の重点取組

- 重点事項①「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善」
 - ・「熊本の学び」における授業づくりのポイントの共通実践を図る。
 - ・「『熊本の学び』授業実践7つのチェックリスト」を活用した授業構想・省察の習慣化を図る。
 - ・児童生徒の疑問や興味関心を引き出す導入や児童生徒が学びのイメージを持てる学習課題設定の工夫を行う。
 - ・児童生徒の考えを確認・共有・比較・集約・拡散する発言の工夫等を行い、積極的なコーディネートを行うことで、学び合いの場の充実を図る。
- 重点事項②「知識・理解の定着と主体的で効果的な家庭学習の充実」
 - ・単元ごとに定着確認を行い、身に付いていなければ粘り強く指導を行う。
 - ・授業等で個に応じた指導や習熟度別指導を行い、分かる喜びを実感させ、児童生徒の主体的な家庭学習につなげていく。
 - ・課題を課題のまま残さないよう、分析結果を学校総体で共有し、個々のつまづきをさかのぼって丁寧に指導する。
- 重点事項③「自己有用感、達成感、学習規律の育成」
 - ・3つのキーワード（自己決定・自己存在感・共感的人間関係）に基づく学級づくり・授業づくりを推進する。
 - ・ICT機器を活用し、児童生徒一人一人の特性や学習進度に応じた学びを推進する。
 - ・小中連携を図りながら、学習規律の指導と徹底を図る。